

2012年
新春

役場と町議会で、町民の立場でハッキリとモノがいえる

日本共産党

欠員2の 町議には

やっぱり近藤昇一

前町会議員に



こんどう、しょういち▼1949年生まれ、葉山小・葉山中、追浜高校、中央大学卒／長柄町内会相談役、神興保存会／家族は妻と1女／自宅は堀内▼25歳で初当選。町議8期。議会運営委員会委員長、総務建設常任委員、ごみ問題特別委員などを歴任。

暮らし、福祉の願いが切実さを増し、津波・防災対策、ごみ処理問題など課題が山積し、町と町議会の役割はますます大きくなっています。共産党の2議席復活を果たし、遅々として前にすすまない町政と町議会を、建設的提案で動かしたいと思います。町議8期32年の経験をいかし、議会に活を入れ、福祉の充実、環境にやさしい安全で住みよいまちづくりに全力でとりくみます。もう一度、町政の場で働かせてください。みなさんのご期待に必ずこたえます。

近藤さんと立場が違うが…近藤さんは常に一本筋が通っていて、立場は違うけど、話し合える間柄でした。今のわかりにくい議会の中には近藤さんのようにはつきりものを言う議員が必要だと考えます。がんばってください。
(元町議会議員)

議会にスペシャリスト必要近藤さんは、長年の議員活動の実績は言うまでもなく、議会にあっては中心的存在と感じていました。地方自治法をはじめとする関係法令にも精通され、行政に対しては常に町民の目線に立ち、緩(ゆる)みや不正を許さないという厳しい姿勢が今でも印象に残っています。新しい議員さんの比率が高くなった議会には、近藤さんのようなスペシャリストとしての存在が今こそ必要になっていないのでしょうか。
(元葉山町幹部職員)

近藤さんは1本スジが通り まかせられます

暮らし・福祉
地震・津波
ごみの対策

いつも住民と一緒にバス路線のことなど、地域の街づくりに住民と一緒に真剣に取り組んでくれるのが近藤さん。地域にも町議会にも、なくてはならない人です。
(元長柄町内会役員)

リフォーム助成制度に尽力近藤さんは、議会で住宅リフォーム助成制度をつくるために尽力してくれました。

これからも地元業者の立場に立ち、営業と暮らしを守るため、使いやすいリフォーム助成制度に改善し、小児医療費助成制度の拡充や中学校給食実現のためがんばってください。
(神奈川土建鎌倉逗子葉山支部 葉山分会役員 塗装業 小林啓一)

被災地で献身的に働く

近藤さんに誘われ、多くの町民の方々と宮城県石巻に震災ボランティアに3回行きました。近藤さんは泥出し、救援物資のお届け、被災者の多くの方がたからの聞き取りなど、献身的に働いていました。原発ゼロをめざす取り組みでも、講師の紹介や、会場設営など真剣に取り組んでくれました。葉山の議会から原発ゼロの声を上げるためにも、近藤さんに働いていただきたいです。
(原発ゼロをめざす逗子・葉山連絡会 代表 荒井真幸)

ぜひ近藤さんに
戻ってきてほしい

日本共産党町会議員

くぼたみき



いま共産党議員は、新人の私1人です。町民の暮らし、福祉をまもるためにがんばっています。近藤昇一前町議が議会に戻っていただければ2議席に復活し、議案提案権を持てます。小児医療費助成の年齢引き上げ、中学校給食の実施、国保料の引き下げなどを議案提案できます。津波対策、ごみ問題など町政の前に動かすために、近藤前町議へのご支援をお願いします。

希望のもてる新しい日本へ
ごいっしょに力をあわせましょう

日本共産党の見解を紹介します。



葉山町長柄799
電話 801-1575
2012年1月号外

1月15日は 葉山町の政治戦

町長・町議補欠